

令和4年度 第7回長泥地区除染検証委員会議事録

1. 日 時 令和5年1月20日（金） 13:30～14:20

2. 場 所 ビレッジハウス

3. 出席者

委 員：塚田委員長（福島大学）秋光副委員長（東京大学）、万福委員（農業・食品産業技術総合研究機構）、長正委員（飯舘村行政区長会長）

オブザーバー：（環境省福島地方環境事務所）原田課長補佐、川道専門官

（内閣府原子力被災者支援チーム）師田副本部長、辻本参事官、
田中参事官、太田参事官補佐、
佐藤企画官、神作参事官補佐

飯舘村：佐藤（村づくり推進課長）、三瓶（産業振興課長）、高倉（農政第二係長）、
齋藤（企画定住係長）、高野（企画定住係）、今井（農政第二係）

4. 配布資料

資料1 第6回長泥地区除染検証委員会議事録（案）

資料2 長泥地区除染検証委員会における検証結果報告（案）

5. 議事

【事務局より、資料1の説明】

（塚田委員長）修正等があれば委員会が終わるまでに報告してほしい。

【事務局より、資料2の説明】

（事務局）② 森林等の未除染箇所への対策において「線量」という表記があるが、「空間線量率」という表記が適当と考えられる。委員の方の意見を伺いたい。

（秋光副委員長）① 放射線量管理に関する対策の下から2行目「放射線に関する知識の周知、徹底し、」とあるが、「放射線に関する知識の周知を徹底し、」か、「放射線に関する知識を周知徹底し、」とした方がよい。

（塚田委員長）「放射線に関する知識を周知徹底し、」に修正することとする。

「線量」の文言は「空間線量率」に修正する。

（太田参事官補佐）② 森林等の未除染箇所への対策の7行目に「放射線量率」という表記があるが、これも「空間線量率」にした方がよいのではないか。

（塚田委員長）その部分も「空間線量率」に修正する。

以上の点を修正したうえで（案）を消すこととする。

【事務局より、その他の説明】

（事務局）前回、継続審議とした案件については、意見書として取り扱いたく、委員の皆様にお諮りしたい。

（委員一同）了承する。

（委員一同）ただし、今後も適宜継続して審議していくこと。